平成29年度 キャリア教育の全体計画

国の施策

「生きる力」の育成、確か な学力、豊かな人間性、健康・体力

都・区の施管

生徒の勤労観・職業観や主 体的に進路を選択する能力 ・態度を育むため、「中学生 ・態度を育むため、 の職場体験」を推進し、 ャリア教育の充実を図る。

学校の教育目標

校訓「学ぶ 働く 協力する 鍛える 共に生きる」

教育目標

※自ら学ぶ意欲を持ち、確かな学力を身に付ける生徒 ※勤労を尊び、社会に貢献しようとする態度をもつ生徒 ※互いの個性を認め合い、思いやりのある行動が

できる生徒 *健やかで、たくましい心と体つくりに努める生徒 *自他の文化を尊重し、国際的な視野をもつ生徒

- 肯定的自己理解を深める生徒
- 興味関心等に基づく勤労観、職業観が身に付く生徒 進路計画の立案と暫定的選択ができる生徒
- 生き方や進路に関する現実的探索ができる生徒

生徒の実態

・素直で、明るいが主体的に行 動する姿勢や課題を解決する ための実行力を伸ばすことが 課題である。

保護者の実能・願い

学校の指導に期待が大きく 特に学力の向上と進路指導に ついての関心が高い。

地域の実態

生徒の健全育成や職場体験学 習の受け入れに協力的であ

キャリア教育の目標

- 自主的な学習態度の形成と学校図書館の利用 学ぶことと働くことの意義の理解
- 社会における自らの役割や将来の生き方・働き方などを考えさせ、目標を立てて計画的に取り組む態度を育成し、進路選択
- 決定を行わせる。 進路適正の吟味と進路情報の活用 望ましい勤労観・職業観の形成
- 主体的な進路の選択と将来設計

キャリア教育で育てる4つの能力

- <自己理解・自己管理能力> <人間関係形成・社会形成能力> <課題対応能力> <キャリアプランニング能力 >
- ・他者の個性を理解する
- ・他者に働きかける力
- コミュニケーションスキルチームワーク
- ・リーダーシップ
- 自己の役割理解
- ・前向きに考える力
- ・自己の動機付け ・忍耐力
- ・ストレスマネジメント
- 主体的行動
- 情報の理解、選択、処理等
- 本質の理解
- ・原因の追及 • 課題発見
- 計画立案
- 実行力 • 評価、改善
- ・学ぶこと、働くことの意義や 役割の理解
- 多様性の理解
- 将来設計
- 選択 • 行動、改善

各学年の指導目標

①将来の生き方への関心を高め、夢や希望 をもって充実した中学校生活が送れるようにする。

②自己理解や進路計画の重要性を理解させ

第一学年 「自己理解」

- ③基本的な生活習慣を身に付けさせる。
- 職業調べ ・ 社会福祉施設体験

第二学年「自己啓発」

- ①将来に向け、働くことや学ぶことの目的 や意義について理解させる。 ②職業や上級学校等の情報を基に自己の能
- 力等に応じた進路計画を立てさせる。 ③中堅学年としての自覚をもち健康で安全
- な生活が送れるようにする。
- 職場体験・上級学校調べ・上級学校訪問
- 第三学年「自己実現」
- ①将来を見通した進路の選択や決定がで きるようにする。 ②多くの情報を収集・整理し自己の進路
- の選択・決定に活用する力を養う。
 ③自分の生き方に誇りをもち最高学年と
- しての自覚をもった生活が送れるようにする。
- · 面接体験学習 · 高等学校進学学習

各教科

・基礎的基本的な内容の定着 を図り、柔軟な思考力や豊

・生涯にわたって生きる力と

を育成する。

学習を継続する意欲と態度

かな創造力、表現力を育成

道徳的な心情、判断力、実践意

欲と態度など道徳性の育成。 ・物事に主体的に取り組み、

道徳

- 抜く強い意志をもつ生徒の育成。 ・礼儀をわきまえ自他の人格を大 切にし、共に向上を図れる生徒
- の育成。 ・地域社会の一員としての自覚を 持ち郷土を愛することのできる 生徒の育成。
- ・道徳性を高めるための指導法の 丁夫.

特別活動

- ・望ましい集団活動の展開と望 ましい集団の育成。

- ・個人的な資質の育成。 ・社会的な資質の育成。 ・自主的、実践的な態度の育成。 ・人間としての生き方の自覚と 自己を生かす能力の育成。

横断的・総合的な学習や探究的 関いのでは、自らないのでは、自らないのでは、自らないのでは、自らないのでは、自らないでは、自らないでは、自らないに、自じないに、は、自然には、ないないでは、ないないでは、ないないでは、ないないないでは、ないないないでは、ないないないないない。

歴代する具具、記がことに とともに、学び方やものの考え 方を身に付け、問題の解決や探 求活動に主体的、創造的、自己 的に取り組む態度を育て、自己 の生き方を考えることができる ようにする。

総合的な学習の時間

<保護者との連携>

学校の教育活動情報を適宜伝え、 保護者 との連携強化を図る。・三者面談

・進路説明会 ・定期的な保護者会

<関係機関・外部との連携>

地域の人材や多様なゲストティーチャ を活用したキャリア教育の充実を図る

地域の職場体験・会社経営者等の講話

<小学校・上級学校との連携>

小学校. 上級学校と連携を深め、円滑な 進路選択を進める

・小学校の出前授業 · 上級学校訪問